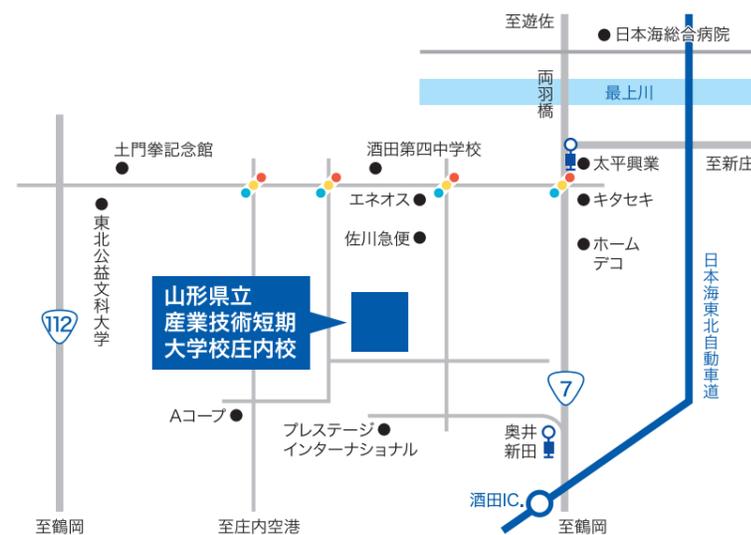


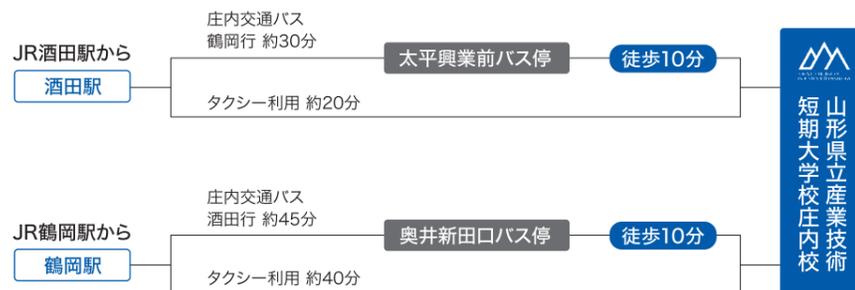
その先の、未来へ。産技短。



アクセス



交通のご案内



山形県立産業技術短期大学校庄内校

SHONAI COLLEGE OF INDUSTRY & TECHNOLOGY

2023
学校案内



山形県立産業技術短期大学校庄内校

〒998-0102 酒田市京田三丁目57番4号
tel.0234-31-2300 fax.0234-31-2770
<https://www.shonai-cit.ac.jp> Mail:all-kyomu@shonai-cit.ac.jp



技術も、資格も、就職も。
自分の夢を2年でかなえる
新しい挑戦!!

教育理念

- 1** ものづくりのセンスと高度な技術を身につけた実践的技術者の育成
- 2** 優れた経営センスを持ったエネルギッシュなビジネスパーソンの育成
- 3** 地域産業の発展を担う人材の育成

技術を探究し
社会で活躍できる
実践力を!

集まれ!地域の経済・産業を拓く若きチャレンジャー

本校は、山形県産業界の発展に寄与し貢献する、優れた人材を育成するために平成9年度に開校された職業能力開発短期大学校であります。

これまで、930名を超える卒業生が地域の企業や公的機関において、実践的技術者や経済人として、県の産業界を支えております。

これは、本校の強みである、実験や実習を重視する実践教育と教員一人当たりの学生数が3.3人という少人数教育の成果であると考えております。

学生たちは、充実した実習機器に代表される恵まれた教育環境のもと、優秀な実践的技術者、あるいはビジネスパーソンになるべく勉学に熱心に取り組んでおります。

さらに、令和2年度からは学科を改編し、習熟度別訓練やICT、IoTを活用した生産管理システムの開発技術訓練の導入、医療事務関連科目を新設するなど、新しい時代のニーズをとらえ、地域産業界の求める人材の育成を図り、地域の継続的な発展に貢献する人材の教育を推進してまいります。

これまでに巣立った卒業生は、ものづくりを支える製造業をはじめ、情報サービス業、金融業、小売業、各種サービス業など多方面で活躍しております。今後も引き続き地域を中心とする産業界に優秀な人材を供給することが本校の重要な使命であると考えております。

日々変化し続ける現代社会において、新たな価値・モノを創造していくことに、失敗を恐れずチャレンジし、本県の経済・産業の未来を拓き支える実践的技術者、あるいはビジネスパーソンを目指す若い皆さんの入学を心からお待ちしております。

山形県立産業技術短期大学校庄内校
校長 尾形 健明



庄内校の学科構成



生産エンジニアリング科

Point

生産性の向上を目指したオートメーションを実現するためのFA機器に関係する技術者・リーダーの育成を目指します。

- 自動化・省力化機器設計製作
- 電気機器製造
- 金属製品製造
- 機械設計製造
- 半導体関連製造

予想される進路



情報通信システム科

Point

ICT技術を活用し、スマートな社会や新しいサービスを実現できる技術者・リーダーを目指します。

- SE・プログラマー
- ネットワークエンジニア
- カスタマーエンジニア
- 生産管理

予想される進路



IT会計ビジネス科

Point

ビジネス情報と企業会計の高度なスキルとコミュニケーション能力を身に付けた地域経済を担うリーダー候補の育成を目指します。

- 製造業（事務系職種）
- 金融業
- 卸売業・小売業
- 医療機関（医療事務職）
- 会計事務所

予想される進路

見つける未来への扉

- プログラムで機械を動かしてみたい
- CADを使って設計したい
- 機械加工技術を身につけたい
- ものづくりに興味がある
- ロボットに興味がある
- 機械いじりが好き

- プログラミングに興味がある
- ソフトウェアやアプリを開発したい
- 世の中を便利にするシステムを構築したい
- コンピュータやソフトウェアの仕組みや技術を学びたい
- ネットワークや情報セキュリティ技術を学びたい
- 情報処理技術者試験にチャレンジしたい

- ビジネスに関心がある
- 医療事務に興味がある
- 会計に興味がある
- パソコンの資格が取りたい
- データ分析に関心がある

庄内校の魅力

1 就職率 100% (令和3年度) ワンランク上の希望を叶える

1年次から企業訪問や就活セミナーへの参加をはじめ、様々な就活講座を実施しています。学生一人ひとりの適性にあった就職先を学校全体で手厚くサポートしています。
【就活講座メニュー】「自己分析・性格診断講座」「キャリアカウンセリング」「履歴書作成講座」「面接試験対策」など



キャリアカウンセリング



面接試験対策

2 学費が安い

県内の国立大学、あるいは私立大学、私立短大、さらには私立の専門学校(仙台市)との比較でも圧倒的に学費が安いことです。また、庄内在住であれば自宅からの通学がほぼ可能です。庄内地域以外の方は本校近辺に民間アパートもあり、3万円台から借りられます。また、授業料減免制度や奨学金に相当する技能者育成資金という学資の貸付制度もあります。

◎初年度にかかる授業料等の比較 (単位:円) 計

県立産業技術短期大学校庄内校	530,000
県内国立大学	817,800
県内私立A大学	1,120,000
県内私立B短期大学	1,167,000
県外私立C専門学校	800,000

3 徹底した少人数教育 教員一人当たりの学生数3.3人

教員一人当たり学生3.3人とマンツーマンに近い教育体制となっており、個別指導に力を入れています。また、企業の生産現場での実習を取り入れながら、実践的な技術の習得にも力を入れています。

4 各種資格取得 在学中に企業で役立つ資格を取得

各学科とも各種資格取得に力を入れており、在学中に取得可能な資格については、少人数教育の一環として、一人一人丁寧な受験指導を行っております。取得した資格は、就活の武器になるだけでなく就職後のキャリアアップにもなります。

庄内校で自分を磨き、地域の未来を拓く!

未来を「想像」する。

現在を「創造」する。

自分の知識をさらに深めたい!



生産エンジニアリング科
1年
亀井 陽路
(鶴岡工業高等学校 出身)

そのためのスペシャリストに!



生産エンジニアリング科
2年
佐藤 光翼
(鶴岡東高等学校 出身)

学びから得た仕事への自信!



スズモト精密株式会社
佐藤 葵さん
(制御機械科 平成30年度卒) → P08

身につけたスキルで地域貢献!



情報通信システム科
1年
阿部 夢叶
(新庄南高等学校 出身)

より良いシステムを構築して、社会で活躍したい!



情報通信システム科
2年
長南 弥真斗
(酒田光陵高等学校 出身)

実践的な実習でスキルアップ!



株式会社
日情システムソリューションズ
岡部 航平さん
(電子情報科 令和2年度卒業) → P12

将来のために知識とスキルをさらに磨きたい!



IT会計ビジネス科
1年
木村 悠宇介
(鶴岡中央高等学校 出身)

社会で必要とされる技術やマナーを身につけたい!



IT会計ビジネス科
2年
高野 珠実
(酒田光陵高等学校 出身)

知識としてしっかりと学び!



北郡信用組合
渡部 亮太さん
(国際経営科 平成29年度卒業) → P16



生産エンジニアリング科



『ものづくり』のスペシャリストへ!

オートメーションを実現するためのFA機器に関する技術者の育成を目指しています。

教育目標

製造業の現場では、生産性の向上を目指してオートメーション化が盛んに進んでいます。生産エンジニアリング科はこのオートメーションを実現するためのFA機器※1に関する技術者の育成を目指しています。FA機器を設計、製作、メンテナンスするためには様々な知識や技術が必要となります。

生産エンジニアリング科では3次元CAD※2などのコンピュータを使用した機械設計や、NC機械加工※3、機械を制御するために必要な電気・電子工学、シーケンス制御など広範囲な授業内容に対して、少人数制によるきめ細やかな指導を受けることができます。

※1：コンピュータ制御技術を用いて工場を自動化すること、または自動化に使われる機器のこと。(Factory Automation)
 ※2：コンピュータを用いて設計をすること、あるいはコンピュータによる設計支援ツールのこと。(Computer Aided Design)
 ※3：数値制御 (Numerical Control) による機械加工の方法。



ものづくりのスペシャリストを目指しませんか?

ものづくりは、どのようなものを作るか考え(設計)、作り(加工)、組み立てることで完成します。さらに出来上がったものが動く(制御する)ことで、必要なものとなっていきます。こうしたものづくりの流れに必要なのがメカトロニクス技術と呼ばれるものになります。

生産エンジニアリング科は、このメカトロニクス技術を学ぶことで、地元企業への就職やその後の活躍につながることを期待しています。ロボット関連技術や機械設計、機械加工技術の分野を学び、ものづくりのスペシャリストを目指して一緒に学びましょう。

生産エンジニアリング科
教授 佐藤 義則



在校生からのメッセージ



生産エンジニアリング科 1年 亀井 陽路
鶴岡工業高等学校 機械科 出身

私は、高校で学んだ機械系の知識をより深め、また高校の頃より上の資格の取得や電気電子系、制御系の分野も学びたいと思い、生産エンジニアリング科に入学しました。実際に授業を受けてみて先生方も優しく親切に教えてくれ、普通高校から入った人でも基礎から学び、多くの知識や技術を身につけることができると思います。この学科では1年次でNC工作機械による金属加工の実習や製図、電子回路製作や材料力学等の基礎を学べ、2年次から選択でCADでのモデリングやCAEを使った解析等を学べる「機械システム」、電子回路の製作やシーケンス制御、ロボットを利用した自動化のための技術を学べる「生産システム」の二つのコースから自分が学びたい専門的な知識を少人数制での指導と充実した設備の中で学べます。

現在は就職に向けて専門分野の学習や実習経験を積み、資格の取得等に日々励んでいます。

未来を想像する 在校生



生産エンジニアリング科 2年 佐藤 光翼
鶴岡東高等学校 普通科 出身

幼い頃から「ものづくり」が好きで将来は製造業の技術者として働きたいと思い入校しました。生産エンジニアリング科では機械や制御などFA機器に関する幅広い分野を学んでいます。普通高校出身で専門的な分野の学習は初めてということもあり不安でしたが、基本から丁寧に教えていただけるため抵抗なく取り組むことができています。資格取得に関しても積極的にチャレンジしています。1年次では基礎的な科目を学びました。2年次では、より多くの知識、技術を吸収し、社会に出た際に周りの方々に信頼してもらえるような技術者になりたいです。

トピックス



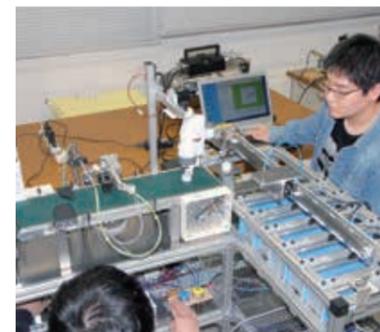
エコラン競技会参加



3Dプリンタ(フェイスシールド)



精密測定(三次元測定機)



実習作品(FAライン:自動検査装置)



校外学習(工業技術センター)



生産エンジニアリング科の出来事や話題を紹介します!

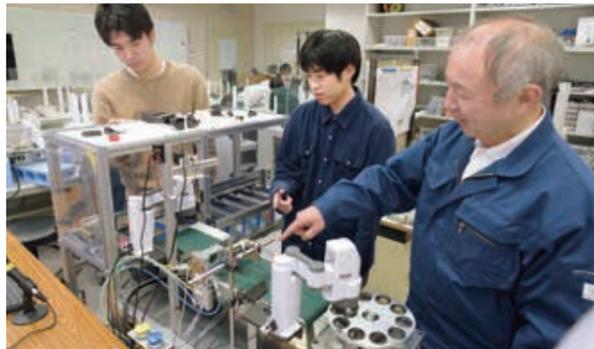
生産エンジニアリング科 1年 佐竹 穂香
米沢工業高等学校 機械生産類 出身

学科の特色とカリキュラム

生産エンジニアリング科での2年間の学習は、まず1年次に基礎科目を学び、2年次で専門科目を学ぶカリキュラムになっているため、普通高校の卒業生でも心配はいりません。また、2年次には希望によって生産システム、機械システムの2つのコースに分かれ、それぞれ応用的な内容に取り組みます。さらに、卒業研究で各自の希望や進路に合わせて選択したテーマについて研究開発を行います。



※4：製品の製造を行うために、CADで作成された形状データを入力データとして、加工用のNCプログラム作成などの生産準備全般をコンピュータ上で行うシステム。(Computer Aided Manufacturing) ★ 習熟度別科目



- 1 普通旋盤作業 2・3級技能士**
金属を削ることで加工をする主要工作機械の一つ、丸モノと呼ばれる部品製造に利用されます。
- 2 フライス盤作業 2・3級技能士**
金属を削ることで加工をする主要工作機械の一つ、角モノ、箱モノなどと呼ばれる各種部品製造に利用されます。
- 3 マシニングセンタ作業 2・3級技能士**
金属加工を自動的に行う工作機械の一つ、機械加工を行う企業などで多く利用されています。
- 4 機械検査作業 2・3級技能士**
加工物の出来上りを確認するための測定を行うための知識が必要、機械加工を行う企業で求められる資格になります。
- 5 シーケンス制御作業 2・3級技能士**
工場にある自動制御装置などに用いられるコンピュータ(シーケンサ)によるプログラミング等の資格になります。
- 6 電子機器組立て 2・3級技能士**
電子回路についての知識・技術が必要で電子機器製造の企業などで求められる資格になります。

卒業生からのメッセージ

現在を創造する 卒業生

スズモト精密株式会社

佐藤 葵さん

制御機械科 平成30年度卒



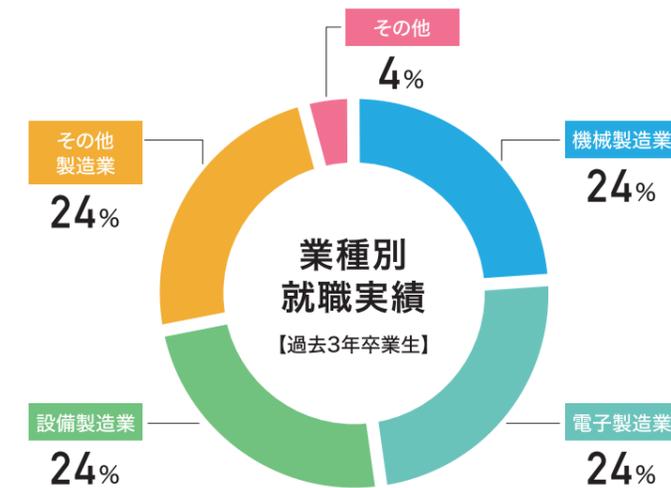
充実した学生生活から得た就職や仕事への自信

制御機械科の授業は、機械工学、電気電子工学、制御工学の3つの分野を講義と実験・実習を通して「ものづくり」における技術や知識の基礎を学ぶことができます。2年次では自分がやりたい、学びたい事を勉強することができます。私は地元に戻ってきて、今まで学んできた事と畑違いな分野で入学時は不安ばかりでしたが、2年間、素敵な先生や仲間と支え合いながら多くのことを楽しく学ぶことができました。技能検定など資格取得にも力を入れて取り組みました。日々充実した学校生活を過ごし、就職、仕事に対する自信を身につけることができました。

就職したスズモト精密株式会社では、プラスチック射出成形

金型の設計・製造をしています。まだまだ未熟なところがありますが、図引きや現場での作業など様々な事に挑戦しながら日々の仕事に取り組んでいます。制御機械科で学んだからこそ、今の仕事にいかせる事がたくさんあると実感しています。

生産エンジニアリング科就職データ



主な就職分野

- 機械加工や組立の技術者
- 生産技術やメンテナンスエンジニア
- 機械設計の技術者
- FA機器の開発技術者

主な就職先

【県内】 阿部エンジニアリング(株)、(株)アライドテック、(株)石井製作所、(株)ウエノ、オリエンタルモーター(株)、花王(株)酒田工場、(株)グローバルマシーン、(株)高研、(株)齋藤農機製作所、(株)桜本製作所、スズモト精密(株)、(株)スタンレー鶴岡製作所、TDK庄内(株)、TBR(株)、テクマン工業(株)、(株)ナンバ、(株)ニシカワ、(株)マスコエンジニアリング、松岡(株)、(株)ムトウ、(株)山形メタル、(株)ヤマトテック、(株)ヨロズエンジニアリング、(株)渡会電気土木

【県外】 JFEスチール(株)、(株)新潟ジャムコ、日本電設工業(株)、フジテック(株)、(株)マイスターエンジニアリング

開校以来就職率 100%

情報通信システム科



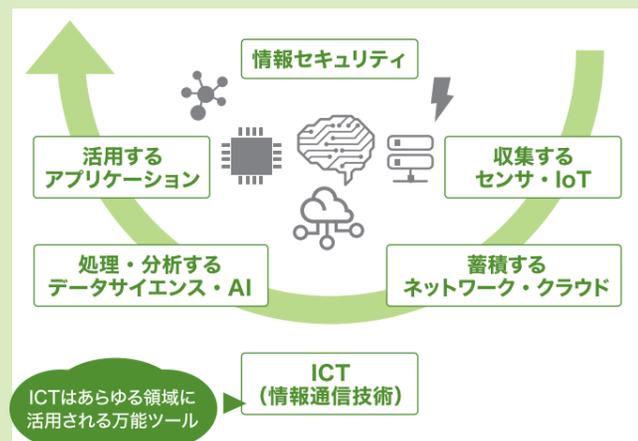
ICT技術の実践的スキルを学び 課題解決に取り組みます。



スマートな社会や新しいサービスを実現できる
技術者・リーダーを目指します

教育目標

「IoT(モノのインターネット)」「AI(人工知能)」などの活用技術が重要視されています。情報通信システム科は、アプリケーション、AI、IoT、クラウド、ネットワーク、セキュリティなど幅広い先端の技術を駆使して、スマートな社会を実現する新しいサービスを生み出す地域のリーダーを育成します。



地域の未来を創造するICT技術者に

私たちの社会では、ICTや関連技術を使うことで便利な日々を過ごすことができます。しかし、まだ私たちの住む地域社会では、イノベーションを待っています。地域の困っていることや課題に対して、IoTやAIを活用したシステムを構築することで解決できる人材の育成を目指しています。生まれ育った庄内で、ICTを学び、その適用を考えることで、新しい社会を創造し支える人材になりませんか。

情報通信システム科
准教授 芝田 浩



在校生からのメッセージ



情報通信システム科 1年
新庄南高等学校 総合ビジネス科 出身
阿部 夢叶

私が情報通信システム科に進学しようと思った理由は、将来システムエンジニアになりたいと考えたからです。情報通信システム科では、コース制を導入していることが進路決定の決め手となりました。

私は、高校在学中にITパスポート試験に合格したので、実践コースを選択しました。実践コースは、システムエンジニアになるための専門知識をいち早く学べると考えたからです。クラスメイトと基本情報技術者試験の合格に向けて日々の勉強に取り組んでいます。

今後は、IoT機器の発展に伴い、情報機器の利用が増えると思います。専門科目をしっかりと勉強して、早く社会に貢献できる人材になりたいと思っています。

未来を想像する 在校生



情報通信システム科 2年
酒田光陵高等学校 情報科 出身
長南 弥真斗

私は、本学科でプログラミング、データベース、ネットワーク等のシステムを構成する技術を学び、システムを設計・開発するための技術力の向上に取り組んでいます。

その中でも、各種センサーやデバイスを使ったハードウェア技術や、それを制御するシステム・ソフトウェア技術の習得に特に力を入れています。

広い分野の技術を実習で実際に動かすことで学んだり、各技術を応用した分野にも挑戦したりできることが、理解するために役立っていると思っています。技術を身につけて卒業し、実際の社会の課題を解決したり、効率化に必要なシステムを提供したりすることで、社会で活躍できる人材になりたいと考えています。

message

トピックス

PBL(卒業研究)とその事例



室内の混雑度と空調環境監視IoTシステムの開発



津波災害避難支援アプリの開発



情報処理学会研究会発表



競技会への参加

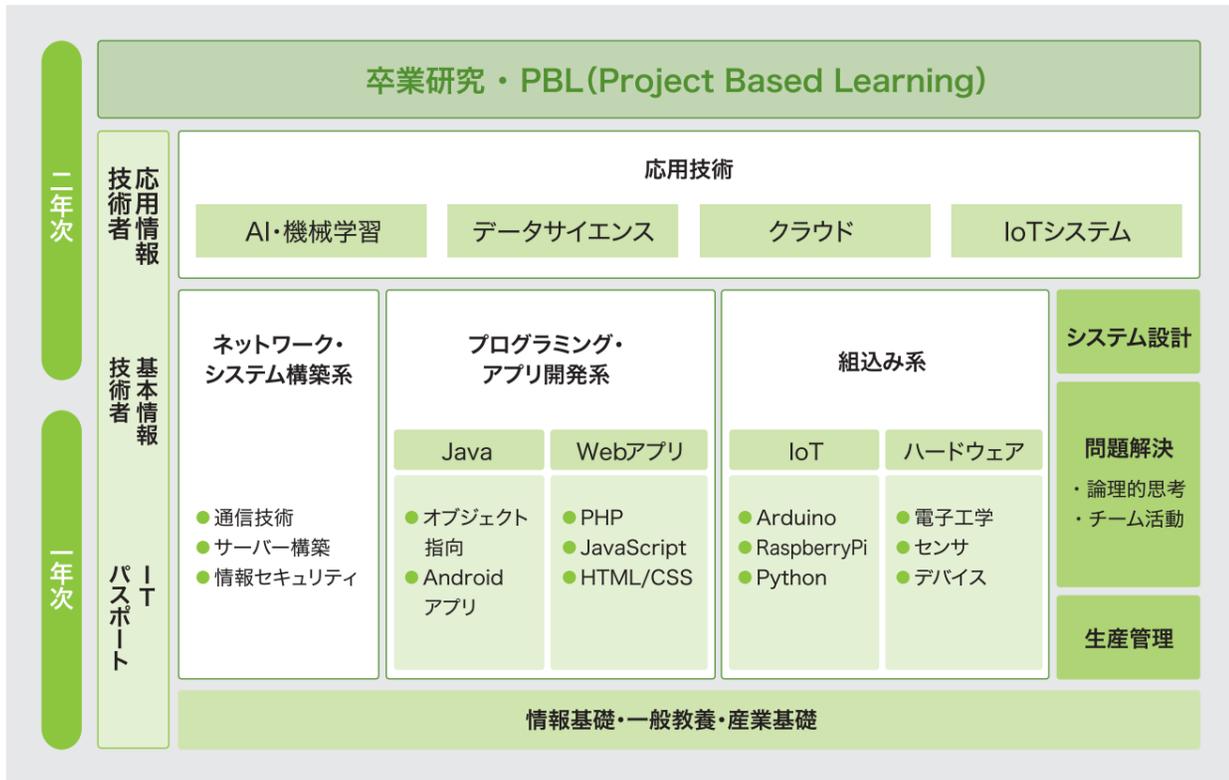
Topics

情報通信
システム科での
出来事や話題を
紹介します！

情報通信システム科
1年 阿部 克嗣
酒田光陵高等学校
情報科 出身

学科の特色とカリキュラム

1年次では、一般教養や情報基礎とともに、「ネットワーク・システム構築系」「プログラミング・アプリ開発系」「組込み系」等の専門技術について、実習を通して習得します。
 2年次では、専門技術をもとに、AI・機械学習、IoTシステムに関する実習などの応用技術について学びます。さらに、卒業研究としてプロジェクト型開発 (Project Based Learning) によるシステム開発に取り組みます。
 こうした授業を通して、ICT技術を活用し、チームで課題解決できる実践能力を養います。同時に、校外学習や地域の企業等から講師を派遣していただくことで、地域産業について幅広い視野を養います。



基本情報技術者試験の午前試験免除講座を開設しており、資格取得のバックアップ体制も充実しています。



- 1 基本情報技術者試験**
(午前試験免除制度あり)
主にプログラマー・SEなどのIT職に従事する人や従事しようとする人達を対象とした試験です。当校で午前免除講座を開講しています。
- 2 応用情報技術者試験**
基本情報技術者試験の上位試験で、高度IT人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、方向性を確立した者を対象にした試験です。
- 3 高度情報技術者試験**
情報処理技術者試験の区分の中で、専門性が高い、ネットワークスペシャリストやデータベーススペシャリストなどの資格試験です。
- 4 情報処理安全確保支援士**
以前は「情報セキュリティスペシャリスト試験」と呼ばれていました。セキュリティ関連の最上位試験です。

卒業生からのメッセージ

現在を創造する 卒業生

株式会社
日情システムソリューションズ

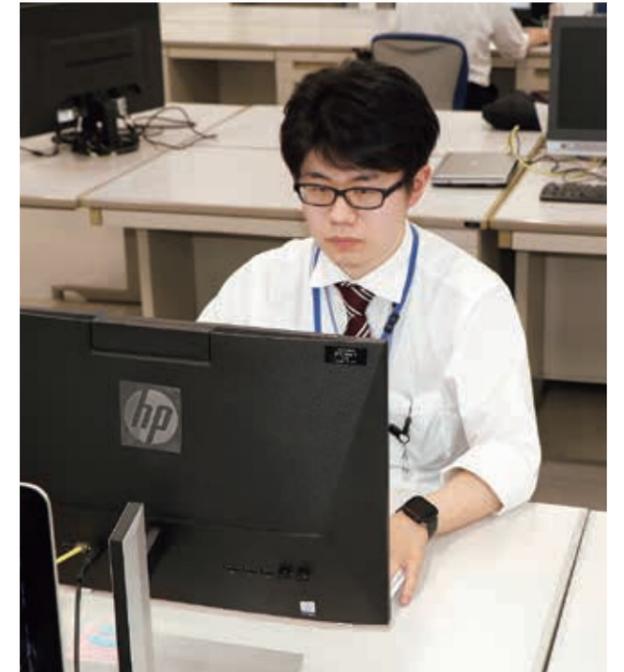
岡部 航平 さん

電子情報科 令和2年度卒業

実践的な学習で、スキルアップにつながりました。

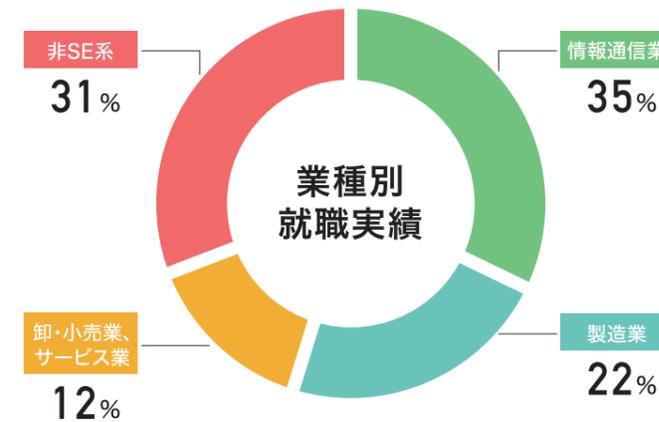
私は現在、地元IT企業でシステムエンジニアとして、お客様の課題を情報戦略で解決するための提案活動を行っております。産技短の講義内容は、資格取得に沿った学習と実践的な実習を行うことで論理的思考能力を養い、サーバー構築やネットワークシステム、情報セキュリティ、そしてプログラミングの知識は今でも仕事に役立っています。

在学中、卒業研究 (PBL) で取り組んだテーマは、「Maps SDK for Unityを用いたフィットネスゲーム」です。これは、ルームランナーとGoogle Map機能をリンクさせ、自宅にいながら世界中を走るというシステムです。CGを中心とするソフトウェアの知識はもちろんのこと、ハードウェアについてもシステムに



組み込むために、知識の習得に励みました。在学中の2年間は、企業実習や地元企業の方の講義を通して、社会に出る前の心づもりの期間となり、幅を広げて自分を磨く良い機会になるでしょう。

情報通信システム科就職データ



情報通信業 製造業 卸・小売業、サービス業

システムエンジニア(SE)系採用 約70%

主な就職分野

- SE・プログラマー
- ネットワークエンジニア
- カスタマーエンジニア
- 生産管理

主な就職先

【県内】(株)石川測量事務所、(株)エイアンドシー、オリエンタルモーター(株)、(株)管理システム、キューブワン情報(株)、酒田エス・イー・エス(株)、(株)JVCケンウッド山形、(株)庄内食肉公社、(株)スタンレー鶴岡製作所、(株)センタージムキ、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)、(株)高研、日本アバカス(株)、(株)DNP情報システム、TDK庄内(株)、(株)テイデイー、テクマン工業(株)、東北エプソン(株)、(株)日情システムソリューションズ、パイプ・ラインエンジニアリング(株)、(株)平田牧場、(株)フェイパーエンジニアリング、(株)プレステージ・インターナショナル山形BPOガーデン、松岡(株)、丸善食品工業(株)、オビスン(株)、(株)YCC情報システム、ALSOK山形(株)

【県外】(株)オープン・システム・ソリューションズ、(株)SIG、(株)ソリトンシステムズ、日本電設工業(株)、フジテック(株)、(株)富士ソフト

IT会計ビジネス科



地域産業の未来を支える学び

ビジネス情報、企業会計の高度なスキルとコミュニケーション能力を身に付けた地域経済を担うリーダー候補の育成を目指します。

就職の目標

- ◎クラウド会計システムやRPAを活用できる総合職や事務職
- ◎ビジネス全般の知識を身に付けた医療事務職
- ◎企業会計の高度な知識を身に付けた会計事務職
- ◎地域企業のビジネスや経営者を支える金融機関職員
- ◎データ分析ができ取引企業の業績向上に貢献できる営業職



ビジネスパーソンにとって必要不可欠な知識やスキルを身につけます

労働人口の激減が予測される中、地域の活力を維持するにはクラウド会計ソフトやRPAといったツールの積極的な活用を進めるとともに一人一人がスキルアップに努め、生産性を高めることが必要不可欠です。

IT会計ビジネス科では地域の産業構造や産業

界からのニーズに積極的に対応し、ビジネス情報・企業会計・コミュニケーション分野を中心に学科と実技科目をバランスよく配置し、実践力をつけることができるカリキュラムを用意いたしました。

地域経済を担うリーダを目指す皆さん、ご入学を心よりお待ちしております！



IT会計ビジネス科
准教授 原田 文規

在校生からのメッセージ



IT会計ビジネス科 1年 木村 悠宇介
鶴岡中央高等学校 総合学科 出身

この学科の魅力は、企業で役立つ知識やスキルをビジネス情報・企業会計・コミュニケーションの3つの分野から幅広く学べる点だと思います。この3つの分野は、全て今後の自分に活かせるものだと思うので、毎時間集中して講義を受けています。

資格の取得に向けた学習が充実しているというのも魅力の1つです。日商簿記検定、日商PC検定、医療事務など、自分自身のスキルアップと就職に繋がるような資格の取得を目指して学習しています。今は特に日商簿記2級取得に力を入れています。

2年間という時間はかなり短いですが、仲間たちと密度の高い有意義な時間を過ごしていきたいと思っています。

未来を想像する 在校生



IT会計ビジネス科 2年 高野 珠実
酒田光陵高等学校 普通科 出身

IT会計ビジネス科は、少人数制で資格取得に特化しています。先生方の分かりやすく丁寧な指導や授業カリキュラムによって、日商簿記検定をはじめ、日商PC検定や医療事務技能審査試験（医科）などの様々な資格を取得することができます。今、私は自分の目標達成に向け、クラスメイトと一緒に授業や資格取得の勉強に取り組んでいます。

他にも、SPIや面接練習、企業実習などの様々な就職活動対策を通じて、就活に必要な知識を学ぶことができるほか、社会で必要とされる礼儀やマナーも身に付けることができます。

2年間という短い時間ですが、自分のスキルや能力の向上を目指し、私たちと一緒に自分の夢を叶えましょう！

トピックス

医事コンピュータ実習を新設（令和4年度から）

1年次の医療事務I・IIで学んだ専門知識を深め、実践力を身に付けるために、令和4年度から新たに医事コンピュータ実習を開講します。

在学中にメディカルクラークとメディカルオペレータの2つの資格を取得して高い実践力を備えた医療事務職を目指します。

早速、令和4年度に「日本医療教育財団主催・医療事務技能審査試験（医科）」に合格した学生がいました。「診療報酬請求事務業務や窓口業務などの医療事務職に求められる能力を備えていることが証明され、メディカルクラーク®（医科）」の称号が与えられます。



コンピュータ会計実習II
(企業会計分野)



コミュニケーション論
(コミュニケーション分野)



IT会計
ビジネス科での
出来事や話題を
紹介します！

IT会計ビジネス科
2年 池田 柚子
酒田西高等学校
普通科 出身

学科の特色とカリキュラム

1年次にはビジネス情報・企業会計・コミュニケーションの3つの分野の基本をしっかりと身に付けて2年次にそれぞれの分野の高度な知識・技能を身に付けていきます。

- クラウド会計※1、RPA※2を学ぶ実践科目の設置（コンピュータ会計実習・情報マネジメント実習）
- 習熟度別クラスによる学習進度に応じた教育訓練（簿記論I・II）
- ニチイ学館の協力により医療事務技能審査試験及び医事オペレータ技能認定試験に対応した授業科目を設置（医療事務I・II/医事コンピュータ実習）
- 地元産業界のニーズや地域の産業構造にマッチしたカリキュラムを用意、地元就職に有利
- ビジネスの実務経験豊富な教員を多数配置、就職後すぐに役立つ技能が習得できる



※1：インターネット技術を利用し、企業の会計処理をいつでもどこでも可能にするシステム
 ※2：Robotic Process Automationの略称で事務管理系の定型業務を自動処理するシステム

2年間の教育訓練で得た知識・スキルをベースに「ゼミナール」で実践力を育成

ビジネス情報分野

- WEBデザイン(選択)
- 情報セキュリティ論(選択)
- データ解析実習
- 情報マネジメント実習
- 情報技術実習I・II など

企業会計分野

- 財務会計論
- 管理会計論
- コンピュータ会計実習I・II
- 簿記論I・II(習熟度別) など

コミュニケーション分野

- コミュニケーション論
- マーケティング・コミュニケーション
- プレゼンテーション
- 秘書実務I・II など

医療事務・経営学・法学などビジネスに関連する幅広い知識・スキルの習得

- 医療事務I・II ●医事コンピュータ実習 ●経営学 ●法学概論 ●経営関係法
- 地域社会論 ●企業実習 など

一・二年次

01 日商簿記検定

1級・2級・3級

企業の経営活動を会計の側面から理解できるようになることを目的とし、事務職就職の際に有利な資格とされている。

02 日商PCプロフェッショナル

日商PC検定「文書作成」「データ活用」「プレゼン資料作成」の3試験いずれも2級以上に合格した方が取得できる。

03 ITパスポート(国家資格)

ITを利活用するすべての社会人・これから社会人となる学生が備えておくべき、ITに関する基礎的な知識が証明できる試験。

04 情報セキュリティマネジメント(国家資格)

情報セキュリティの管理(計画・運用・評価・改善)を通し情報セキュリティ確保に貢献し、脅威から組織を守るための基本的なスキルを認定する試験。

05 秘書実務検定2級

秘書業務に必要な知識と技能を有し、適切な接遇やビジネスマナーを實踐できることの証明となる検定。

06 FP技能士(国家資格)

金融、保険、不動産、税務、相続・事業承継等、ビジネスや日常生活に役立つ知識を幅広く得られる資格。

07 メディカルクラーク*

診療報酬請求事務業務や窓口業務など医療事務職として求められる能力を備えていることを証明する資格。

08 メディカルオペレータ(医事オペレータ)

医事コンピュータの操作に関する知識と技能を備えていることを証明する資格。

卒業生からのメッセージ

現在を創造する **卒業生**

北郡信用組合

渡部 亮太 さん

国際経営科 平成29年度卒業
 (左沢高等学校 出身)

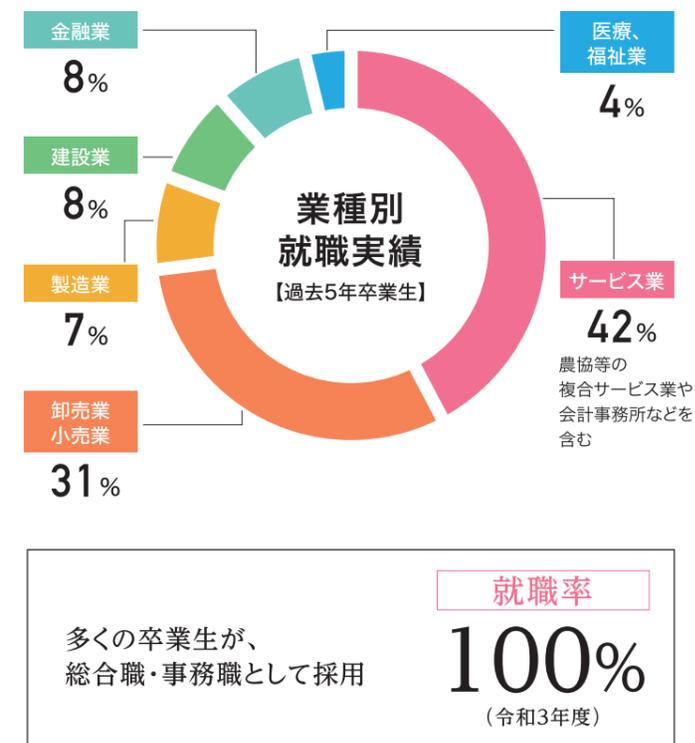
簿記や情報処理の知識をしっかりと学びました

会計をはじめ、経営や情報技術などの社会で必要とされるスキルの基礎知識をしっかりと学ぶことができます。簿記の学習では、学生のレベルに応じて先生方がテキストを用意して下さるので、初めて簿記を学習する方でも安心して取り組むことができます。

私は現在本部の事務課で様々な数字やデータと触れ合っていますが、簿記や情報処理の基礎知識をしっかりと学ぶことができたので苦手意識を持つことなく仕事に向き合うことができます。



IT会計ビジネス科就職データ



主な就職分野

- 製造業(事務系職種) ● 医療機関(医療事務職)
- 金融業 ● 会計事務所
- 卸売業・小売業

主な就職先

【県内】
 余目町農業協同組合、伊藤公認会計士事務所、(株)インテック、北郡信用組合、(株)サンライズ機工、(株)主婦の店鶴岡店、(株)庄交コーポレーション、協同組合庄内企業振興協会、庄内みどり農業協同組合、(株)スタンレー鶴岡製作所、(株)セノン、(株)ダイユーエイト、(株)鶴岡自動車学園、(株)ツルハ、パイプ・ラインエンジニアリング(株)、(株)原田機械、東根市農業協同組合、(株)マツキ、(株)ヤマザワ薬品、(株)米沢牛黄木

【県外】
 イオンリテール(株)東北カンパニー、(株)さくらインベスト、サンケアホールディングス(株)、日本電算機販売(株)、ベイヒルズ税理士法人

キャンパス ライフ Campus Life

たくさんの思い出と繋がりを作ってくれる「キャンパスライフ」。
様々な活動や体験が、学生生活をより豊かなものにしてくれます。

産技短での
一年間をご紹介します



マスコット
キャラクター
「さんざたん」



入学式



体育祭



オープンキャンパス



競技大会



飛庄祭



校外学習



卒業研究発表会



就職講座



卒業式

2023年(令和5年)度 入試概要

【入試日程】

推薦入試・社会人入試(1期)

- ▶ 出願期間 10/24~11/7
- ▶ 試験日 11/12(土)
- ▶ 合格発表 11/17(木)

一般入試(前期)・社会人入試(2期)

- ▶ 出願期間 11/14~11/28
- ▶ 試験日 12/3(土)
- ▶ 合格発表 12/8(木)

一般入試(中期)・社会人入試(3期)

- ▶ 出願期間 12/19~1/16
- ▶ 試験日 1/21(土)
- ▶ 合格発表 1/26(木)

一般入試(後期)・社会人入試(4期)

- ▶ 出願期間 3/6~3/17
- ▶ 試験日 3/22(水)
- ▶ 合格発表 3/24(金)

【募集人員】

学科名	コース名	募集 定員	推薦入試		一般 入試	社会人 入試
			一般	指定校		
生産エンジニアリング科	—	20名	12名		8名	若干名
情報通信システム科	実践 コース	20名	8名	6名	6名	—
	基礎 コース			—		
IT会計ビジネス科	—	20名	14名		6名	若干名

産技短庄内校の学びや、キャンパスライフをしてみよう!

OPEN CAMPUS

2022

7/16日 最新情報
10/23日
2023 3/12日

産業技術短期大学校 庄内校

【入校料、授業料等】

初年度納入金

(令和4年4月入学者の場合)

入校料	授業料	合計
14万円	39万円	53万円

入校料・授業料減免制度

経済的理由により授業料の納付が困難かつ学業優秀と認められる場合、申請により、入校料、授業料の全額または半額を免除する制度があります。

奨学金制度

授業料などに充てる資金を労働金庫を通じて融資する「技能者育成資金」や国の教育ローンがあります。

即戦力として地元産業を支える 地域振興の担い手としての活躍に期待



庄内校教育振興会会長
酒田商工会議所会頭
株弦巻 代表取締役会長
弦巻 伸

当大学校は、技術の進展が著しい現代社会に対応できる人材を庄内で育成してほしいという、私たち地域産業界の要請に応じて開校していただきました。

当会では、企業実習や校外学習など実践的なカリキュラムを側面から支援するほか、会員相互の連携を図ることにより、就職支援にも力を入れております。

今、企業を取り巻く環境は、AIを始めとする新しいテクノロジーや、情報通信技術の急速な進展により大きく変化しており、最新の技術と幅広い知識を身につけた、多様なニーズに対応できる産業人が求められております。

将来性のある若い世代が高度な教育を受け、卒業後に即戦力として地元産業を支え、地域振興の担い手としても活躍されることを、地元経済界として大いに期待しております。当会といたしましては、卒業後の地元定着を推進するとともに、学生生活を有意義に過ごされるよう、御支援いたします。

